

四川省概況

1. 一般概要

(1) 概要（人口、面積、主要産業）

省名	四川省（省都：成都市）			
面積	48.6万km ²			
人口	常住人口	8,375.0万人	出生率 *1	10.7‰ *4
	都市人口	4,504.9万人	死亡率 *2	7.09‰
			自然増加率 *3	3.61‰

（出所：2019年四川国民経済・社会発展統計公報）

*1:人口1,000人当たりの生まれた子どもの割合 *2:人口1,000人当たりの死亡した人の割合

*3:人口1,000人当たりの出生率と死亡率の差し引き *4:千分率 (1/1000)

2019年における四川省の常住人口は8,375.0万人で、都市人口は4,504.9万人であった。都市化率は53.79%と、2018年比で1.5ポイント上昇した。面積は、48.6万km²で、中国全体に占める割合は5.1%。日本（37.8万km²）の約1.3倍となっている。

2019年の域内総生産（GRP）は、4兆6,615億8,000万元となり、成長率は7.5%となった。その内訳をみると、第一次産業は4,807億2,000万元（前年比2.8%増）、第二次産業は1兆7,365億3,000万元（同7.5%増）、第三次産業は2兆4,443億3,000万元（同8.5%増）となっている。

○ 基礎的経済指標（2019年）

・域内総生産（GRP） 4兆6,615億8,000万元（前年比7.5%増）

* 中国全体のGDPは 99兆0,865億元（前年比6.1%増）

・1人当たりのGRP 5万5,774元（前年比7.0%増）

* 中国全体の1人当たりのGDPは7万0,892元（前年比5.7%増）

(2) 沿革

古来より「天府の国」と呼ばれ、気候が温暖で食料が豊富、住みやすい土地として知られてきた。古代の巴蜀の地であったが、秦によって滅ぼされ、後の三国時代には、劉備が蜀漢をこの地に建国し、魏・呉と覇権を争った。北宋が1001年にこの地域に益州路、梓州路、利州路、夔州路を設置し、「川峡四路」と呼ばれていたところ、略称が「四川路」と呼ばれていたことから、四川の名が始まった。その後元の時代には四川行省が設置された。

(3) 地理・気候

中国の西南部、長江の上流域に位置し、南北に流れる長江支流がつくる四川盆地と西部の高原地帯からなる。東は重慶市、南は貴州省と雲南省、西はチベット自治区、北は青海省、甘肅省、陝西省と接する。

気候は、温暖湿潤気候（四川盆地）と温暖冬季少雨気候高原山地性（川西高原）に属し、四川盆地は一年中湿潤で曇天が多く、雨量が多い。

（4）政治体制

- ・ 行政区画 1 副省級市、17 地級市、3 自治州

成都市、綿陽市、自貢市、攀枝花市、瀘州市、徳陽市、広元市、遂寧市、内江市、樂山市、資陽市、宜賓市、南充市、達州市、雅安市、広安市、巴中市、眉山市、アバ・チベット族チャン族自治州、甘孜チベット族自治州、涼山イ族自治州

- ・ 中国共産党四川省委員会

書記：彭清華

副書記：黄強、鄧小剛

- ・ 四川省人民政府

省長：黄強（代理省長）

副省長：羅文、楊興平、楊洪波、羅強、堯斯丹、葉寒氷、李雲澤、曹立軍、李剛

秘書長：張剡

2. 経済・産業

(1) 総論

2019年におけるGRPの内訳をみると、第一次産業が4,807億2,000万元（前年比2.8%増）、第二次産業が1兆億元（同7.5%増）、第三次産業が2兆4,443億3,000万元（同8.5%増）となっている。第三次産業のウェイトが52.4%と全体の過半数を超えている。

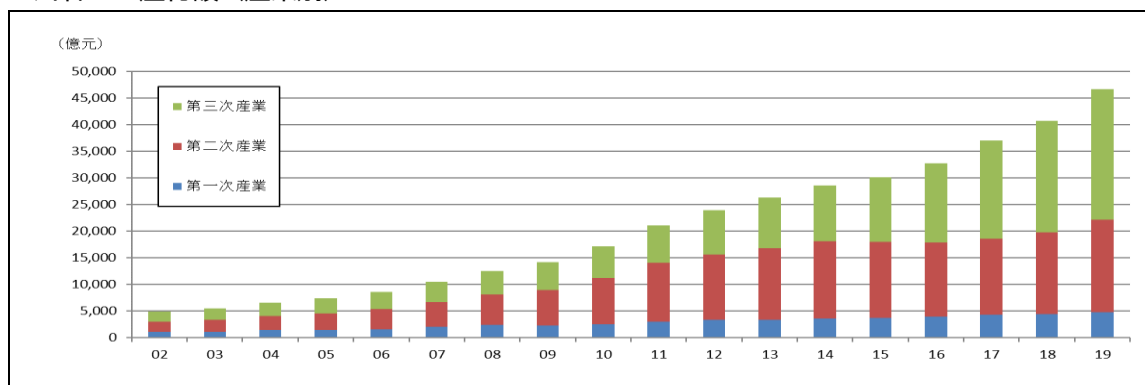
GRPにおける産業割合の推移

（単位：億元、カッコ内は構成率）

年	GRP	第一次産業		第二次産業		第三次産業	
2002	4,875.1	1,027.6	(21.1)	1,982.4	(40.7)	1,865.1	(38.3)
2003	5,456.3	1,128.6	(20.7)	2,266.1	(41.5)	2,061.6	(37.8)
2004	6,556.0	1,394.2	(21.3)	2,690.0	(41.0)	2,471.8	(37.7)
2005	7,385.1	1,495.7	(20.3)	3,052.7	(41.3)	2,836.7	(38.4)
2006	8,637.8	1,603.5	(18.6)	3,775.2	(43.7)	3,259.1	(37.7)
2007	10,505.3	2,032.0	(19.3)	4,641.3	(44.2)	3,832.0	(36.5)
2008	12,506.3	2,366.2	(18.9)	5,790.1	(46.3)	4,350.0	(34.8)
2009	14,151.3	2,240.6	(15.8)	6,711.9	(47.4)	5,198.8	(36.8)
2010	17,185.5	2,482.9	(14.4)	8,672.2	(50.5)	6,030.4	(35.1)
2011	21,026.6	2,983.5	(14.2)	11,029.1	(52.4)	7,014.0	(33.4)
2012	23,872.8	3,297.2	(13.8)	12,333.3	(51.7)	8,242.3	(34.5)
2013	26,260.8	3,368.7	(12.8)	13,472.1	(51.3)	9,420.1	(35.9)
2014	28,536.7	3,531.1	(12.4)	14,519.4	(50.9)	10,486.2	(36.7)
2015	30,103.1	3,677.3	(12.2)	14,293.2	(47.5)	12,132.6	(40.3)
2016	32,680.5	3,924.1	(11.9)	13,924.7	(40.8)	14,831.7	(47.3)
2017	36,980.2	4,282.8	(11.6)	14,294.0	(38.7)	18,403.4	(49.7)
2018	40,678.1	4,426.7	(10.9)	15,322.7	(37.7)	20,928.7	(51.4)
2019	46,615.8	4,807.2	(10.3)	17,365.3	(37.3)	24,443.3	(52.4)

（出所：四川統計年鑑【各年版】、2019年四川省国民経済・社会発展統計公報）

四川省の生産総額（産業別）



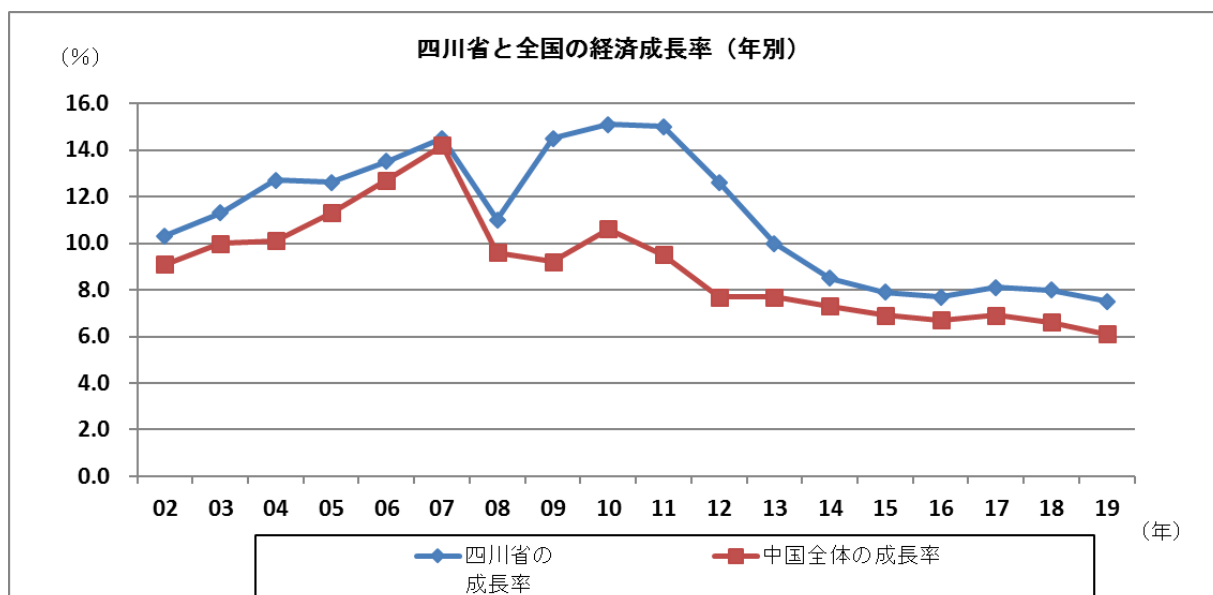
(2) 経済成長率

四川省の経済成長率は、中国全体の成長率を概ね上回る水準で推移しており、特に2009年以降は中国全体の成長率を大きく上回っている。2019年の成長率は7.5%と、中国全体の成長率を1.4ポイント上回った。

四川省と中国全体の経済成長率の推移

	(単位: %)																	
	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
四川省の成長率	10.3	11.3	12.7	12.6	13.5	14.5	11.0	14.5	15.1	15.0	12.6	10.0	8.5	7.9	7.7	8.1	8.0	7.5
中国全体の成長率	9.1	10.0	10.1	11.3	12.7	14.2	9.6	9.2	10.6	9.5	7.7	7.7	7.3	6.9	6.7	6.9	6.6	6.1

(出所：中国統計年鑑【各年版】、四川統計年鑑【各年版】、2019年全国国民経済・社会発展統計公報、2019年四川省国民経済・社会発展統計公報)



(3) 主な進出企業

日系	トヨタ自動車、コベルコ建機、イトーヨーカ堂、三越伊勢丹、セブン-イレブン、三菱東京UFJ銀行、日立製作所、全日本空輸、東レ、兼松エレクトロニクス、リエイ、大塚製薬、昭和電工など
その他	インテル、IBM、デル、フォックスコン、カルフルー、ウォルマート、フォルクスワーゲン、ダノン、シーメンス、ビステオン、ロバート・ボッシュ、現代自動車、ユニリーバなど

3. 貿易

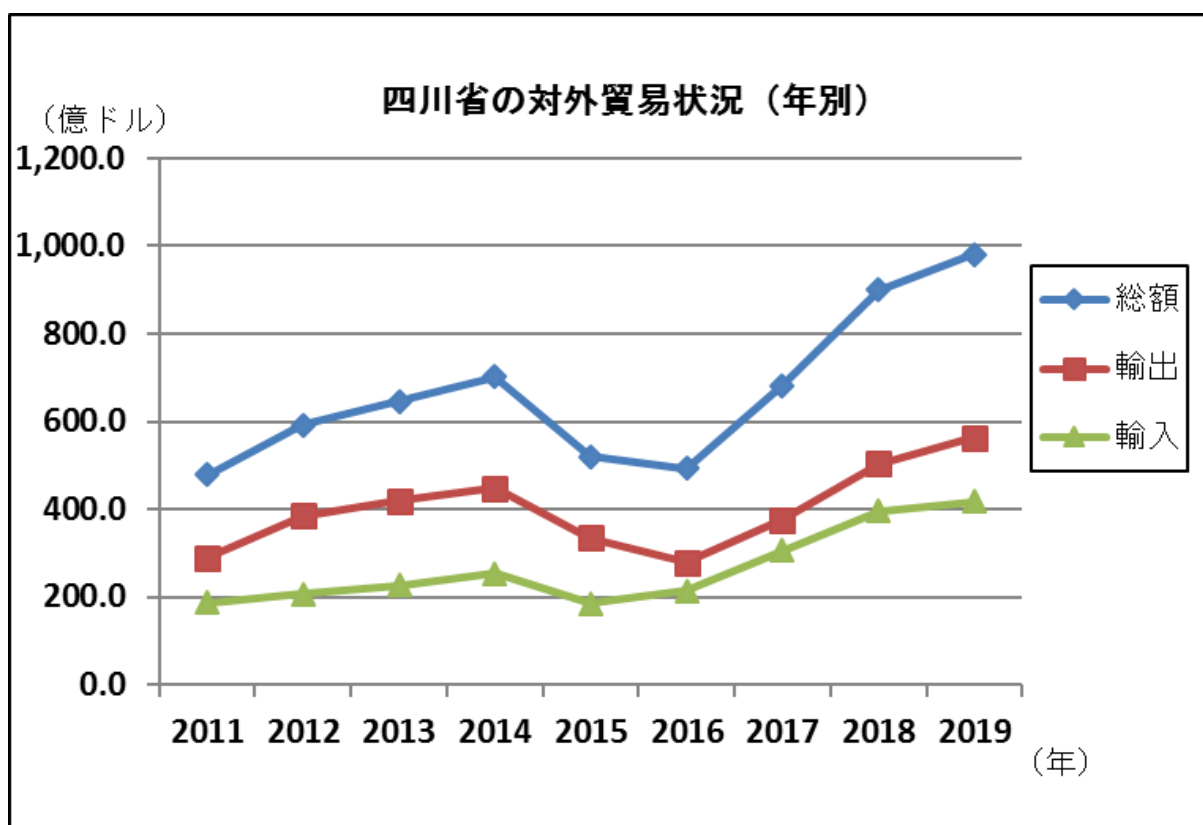
2019年の貿易額は985億5,000万ドル（前年比9.0%増）。うち、輸出額は563億8,000万ドル（同11.9%増）、輸入額は416億7,000万ドル（同5.4%増）となっている。

四川省の対外貿易状況

（単位：億ドル）

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
総額	477.8	591.3	645.9	702.5	519.9	493.3	681.0	899.4	980.5
輸出	290.5	384.6	419.5	448.5	335.0	279.5	375.5	504.0	563.8
輸入	187.4	206.6	226.4	254.0	184.9	213.9	305.5	395.4	416.7
収支	103.1	178.0	193.1	194.5	150.1	65.6	70.0	108.6	147.1

（出所：四川統計年鑑【各年版】、2019年四川省国民経済・社会発展統計公報）



4. 対内直接投資

2019年の外国企業による直接投資は、契約件数は676件と前年比で11.3%増加し、実行金額は124億8,000万ドルと、前年比9.6%上昇した。

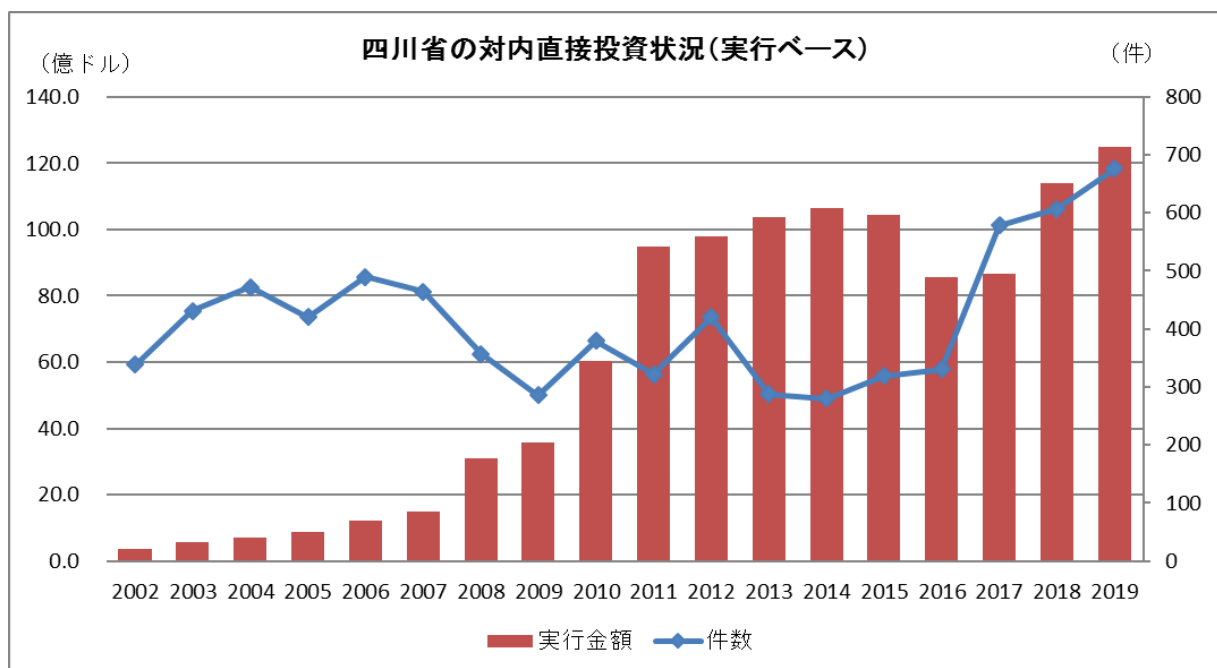
四川省の対内直接投資の推移

(単位：億ドル、件)

	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
件数	338	431	472	420	490	464	357	286	379
実行金額	3.8	5.8	7.0	8.9	12.1	14.9	30.9	35.9	60.3

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
件数	322	420	288	280	319	331	579	607	676
実行金額	94.8	98.0	103.6	106.5	104.4	85.5	86.8	113.9	124.8

(出所：四川統計年鑑【各年版】、2019年四川省国民経済・社会発展統計公報)



5. 市民生活

2019年の消費者物価指数(CPI)は前年比で3.2%上昇した。目立つものとして、医療保険が2.8%、住宅関連が1.5%それぞれ上昇した。

(1) 四川省、都市部住民1人当たりの平均収支及び内訳

	2014	2015	2016	2017	2018	2019
1人当たり 可処分所得	24,234	26,205	28,335	30,727	33,216	36,154
1人当たり 消費支出	17,760	19,277	20,660	21,991	23,484	25,367

(出所：四川統計年鑑【各年版】、2019年四川省国民経済・社会発展統計公報)

(2) 都市部100世帯当たりの各製品の普及状況

四川省の都市部100世帯当たりの各製品の普及状況推移

(単位：台)

	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
カラーテレビ	139	141	137	129	134	138	135	138	122	124	124	124	125	122
冷蔵庫	93	94	94	91	93	95	97	98	93	93	97	99	100	102
洗濯機	98	100	101	95	95	96	98	98	95	95	97	98	99	100
エアコン	77	87	73	87	98	102	113	121	101	98	108	123	130	138
電子レンジ	43	48	48	48	52	55	56	56	45	42	45	48	52	44
パソコン	32	38	46	49	54	61	69	74	68	60	63	67	68	57
携帯電話	128	147	167	161	178	192	203	210	211	220	228	241	245	256
乗用車	-	-	-	-	-	9	12	14	18	20	24	30	34	36

(出所：四川統計年鑑【各年版】)

(3) 都市部の登録失業率

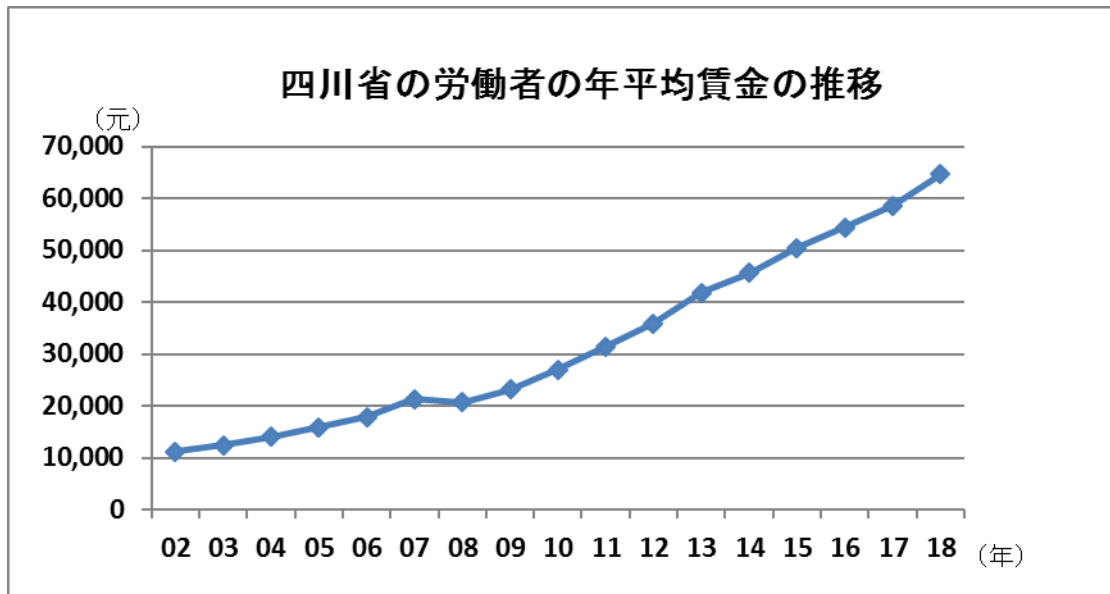
四川省の都市部における登録失業率推移(単位：%)

年	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
失業率	4.5	4.4	4.4	4.6	4.5	4.3	4.6	4.3	4.1

年	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
失業率	4.1	4.1	4.1	4.2	4.1	4.2	4.0	3.5	3.3

(出所：四川統計年鑑【各年版】、四川省人力資源・社会保障庁)

(4) 平均賃金の推移（賃金には個人所得税・社会保・住宅積立金の個人負担分を含む）
2018年における四川省の労働者平均賃金は64,717元/年（5,393.08元/月）であった。



(出所：四川統計年鑑【各年版】、四川省統計局)

6. 中国全体における四川省の位置付け (2019年)

項目	中国全体	四川省	全国割合 (%)
面積 (万 k m ²)	960	49	5.1
人口 (万人)	140,005	8,375	6.0
GDP (四川省はGRP) (億元)	990,865	46,616	4.7
第一次産業	70,467	4,807	6.8
第二次産業	386,165	17,365	4.5
第三次産業	534,233	24,443	4.6
社会固定資産投資額 (億元)	560,874	30,928	5.5
社会消費品小売総額 (億元)	411,649	20,144	4.9
海外からの旅行者数 (万人)	14,531	415	2.9
対内直接投資額 (実行ベース) (億ドル)	1,381	124.8	9.0
貿易総額 (億ドル)	45,735	981	2.1
輸出額	24,983	564	2.3
輸入額	20,753	417	2.0

(出所：2019年全国国民経済・社会発展統計公報)

7. 四川省内各都市の人口・購買力・消費額（2018年）

都市	常住人口 (万人)	都市	1人当たり GRP(元)	都市	1人当たり社会消費品 小売総額(元)
成都市	1633.0	攀枝花市	94,938	成都市	41,652.2
南充市	644.0	成都市	94,782	攀枝花市	29,228.5
達州市	572.0	徳陽市	62,569	綿陽市	23,666.4
涼山イ族自治州	490.8	樂山市	49,397	徳陽市	23,148.0
綿陽市	485.7	自貢市	48,329	自貢市	21,447.1
宜賓市	455.6	綿陽市	47,538	宜賓市	20,427.4
瀘州市	432.4	宜賓市	44,604	樂山市	20,424.5
内江市	369.9	眉山市	42,157	遂寧市	17,824.1
徳陽市	354.5	資陽市	42,112	瀘州市	17,667.9
巴中市	332.2	雅安市	41,985	眉山市	16,636.2
樂山市	326.7	瀘州市	39,230	雅安市	15,773.2
広安市	324.1	広安市	38,520	達州市	15,554.2
遂寧市	320.2	遂寧市	37,943	広安市	15,427.6
眉山市	298.4	内江市	37,885	広元市	15,198.0
自貢市	292.0	阿坝チベット族チヤン族自治州	32,552	資陽市	15,086.8
広元市	266.7	涼山イ族自治州	31,472	南充市	14,906.6
資陽市	251.2	南充市	31,203	内江市	14,558.4
雅安市	154.0	広元市	30,105	涼山イ族自治州	13,235.1
攀枝花市	123.6	達州市	29,627	巴中市	9,676.3
甘孜チベット族自治州	119.6	甘孜チベット族自治州	24,446	阿坝チベット族チヤン族自治州	8,397.1
阿坝チベット族チヤン族自治州	94.4	巴中市	19,458	甘孜チベット族自治州	8,391.6

(出所)2019年四川省統計年鑑

常住人口を見ると、省都である成都市が1,600万人を超え圧倒的だが、四川省内には300万人以上の都市が13カ所、500万人以上の都市も成都市、南充市、達州市の3カ所存在する。所得水準をドル建ての1人当たりGRPで見ると、40,000円以上の都市が10カ所存在する。消費水準を示す社会消費品小売総額を人口で割った1人当たり消費額を見ると、2万元以上の都市が7カ所、1万元以上の都市が18カ所存在する。このように四川省内には成都市以外にも消費のさかんな都市が多数あることが分かる。

(注) 米ドルへの換算レートは、2019年人民元対ドルの年間平均換算レート：1ドル=6.8985人民元
(2019年中国国民経済と社会発展統計公報)